

こぶヶ谷戸祭祀遺跡(児玉郡美里町)

こぶがやとさいしいせき

この酒蔵直売所の所に「こぶヶ谷戸祭祀遺跡」がある







これが「こぶ石」





なお、近接の酒屋さんにはこんなものが展示してあった



こぶヶ谷戸

さい し 祭祀遺跡

この遺跡は、天神川てんじんがわと猪俣川いのまたがわの合流する大字猪俣いのまたの野中地区にあります。

昭和34年と40年に発掘調査がおこなわれ、こぶ石と呼ばれる大きな石の周辺から、手捏てづく土器や石製模造品とよばれる『まつり』に使つかわれた品物しなものが大量に発見されました。このことから、こぶ石と呼ばれる自然石を信仰の対象として、豊作ほうさくや雨乞あまごいなどの『まつり』が行われていたと考えられます。

また、『まつり』は、一緒に発見された土器から、古墳時代こふんに始まり、奈良・平安時代なら へいあんまで続いていたことがわかります。



参考ホームページ

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~megalith/kobuishi.html>

